

生活福祉資金貸付事業研究協議会

開催要項

1 趣 旨

生活福祉資金貸付事業は、単に資金を貸付、償還計画に基づく債権管理だけを行うものではなく、借入の背景にある世帯の生活課題を把握し、その解決に向けて、社協と関係機関とが連携しながら資金貸付と相談支援を一体的に行うことが大きな特徴です。

コロナ特例貸付においては、令和7年1月より全ての資金種類において償還が開始されておりますが、膨大な債権管理事務対応や通知見達者・未応答者への対応、借受人へのフォローアップ支援等、課題が山積しています。また、本則においても、長期滞納世帯や所在不明者等への対応が課題となっています。

そのため、「回収中心」ではなく、生活支援と一体化した関わりが重要になっており、本会においても市町村社協と連携しながら、適切な債権管理が求められています。

そこで、本研修会では、本県における債権状況の実態や課題を共有し、今後の償還指導のあり方を検討するとともに、債権管理事務費を活用した、今後の貸付事業の円滑な運用に資することを目的に開催します。

2 主 催 社会福祉法人 沖縄県社会福祉協議会

3 期 日 令和8年9月4日（金） 13時20分～16時30分

4 会 場 沖縄県総合福祉センター ゆいホール

5 参加対象 市町村社協事務局長、生活福祉資金担当者
※債権管理事務費にて配置されている職員は参加するようお願いします。

6 参加費 無 料

7 申 込 み 下記アドレスよりWEB申込・事前アンケートの回答をお願いします。
申込みフォーム： <https://ws.formzu.net/fgen/S14823356/>



QR コード

8 問 合 せ 社会福祉法人沖縄県社会福祉協議会
民生部（上間、島袋）
TEL:098 - 988 - 1880 FAX:098 - 882-5717

9 内 容

生活福祉資金貸付事業研究協議会	
時 間	内 容
13:00～13:20	受付
13:20～13:30	開会／オリエンテーション
13:30～14:30 (60 分)	【基調報告 1】 「コロナ特例貸付債権の現状と課題を踏まえた今後の債権管理事務費の活用について」 / 沖縄県社協 民生部 《概 要》 コロナ特例に係る債権管理事務費については、恒久的な予算ではなく、コロナ対応のための時限措置となっているため、R7 年度に実施したアンケート結果を踏まえ、現状と課題（債務の状況や市町村社協に求められる役割等）を把握するとともに、市町村社協における相談員配置の活用方法等について共有します。
14:30～14:50 (20 分)	【実践報告 1】 「債権管理事務費を活用した組織体制づくりや他機関との連携等について」 八重瀬町社会福祉協議会 事務局長 石川 健 氏 《概 要》 債権管理事務費を活用した人員配置等によって強化した総合相談（相談援助）体制や他機関と連携したフォローアップ支援の取り組みについて共有し、社協の総合力を活かした生活困窮者支援のあり方について考える契機とします。
14:50～15:00	休憩
15:00～15:20 (20 分)	【実践報告 2】 「沖縄市社協における償還指導の取り組み」 沖縄市社会福祉協議会 主事 仲本 雄哉 氏 《概 要》 未応答者・複合的な課題を抱える借受人への具体的な取り組み状況や沖縄市独自の償還指導の進め方について共有し、今後の償還指導のあり方を考える契機とします。
15:20～16:20 (60 分)	【グループワーク】 ※事務局長と償還担当者はそれぞれ別々のテーマで協議 事務局長テーマ ●「債権管理事務費の活用について」 償還担当者テーマ ●「各市町村社協における償還の取り組みについて」 ●「償還免除者や未応答者へのフォローアップ支援について」
16:20～16:30	総括・まとめ
16:30	閉会・アンケート入力